

# 米国オレゴン州旅行(1998)

## —その12:ベンド周辺(4)—

オレゴン旅行(12) - ベンド周辺(その4) MaKenzie-Santiam Pass



7月13日(月)の後半

ベンド周辺(その3)ではワシントン山を中心に Sisters から時計回りに回る MaKenzie-Santiam Pass のルート 242 を西に進んだところまで述べた。今回はルート 126 に出会い北上するところからはじめる。

ルート 242 からルート 126 へ入ると道幅が大きくなり、大きな材木を積んだトラックが通るようになった。ちょうど、ルート 58 と同じ機能があるようで冬季も産業道路として除雪が行われているようだ。ルート 242 は冬季閉鎖。しばらく北上すると Belknap Springs の表示があり、そこを左折すると Mckenize River 沿いの小さな温泉リゾートに到着、温泉宿と川の間にはプールがありそれが温泉のようであった。水着を付けた人々が甲羅干しをしたり、温泉に入っていた。車はここまでで、川を渡る橋は人専用で川にそった小道になっていた。あまり眺めていると、何か意図があるのかと疑われそうなので早々に、ルート 126 まで戻り、更に北上した。この道路は Mckenize River に沿ってある。

Mckenzie River には天然の虹鱒がおり、魚つりやラフティングで有名である。さらに北上し、Clear Lake で昼食。と言ってもボートハウスでのハンバーガーとコーラである。Clear Lake は Mckenzie River の源流が溶岩で塞ぎ止められて出来た湖で、その名の通り、クリアな湖である。湖の北端には 3000 年前の木々が湖の中に立っている。貸しボートは 20 - 30 艘で、かなり利用されていた。



ボート小屋の裏側には車で牽引してきた船を下ろす場所があったが、エンジンの付いた船はこの湖では使用禁止と書いてあり、水を汚さない努力がされていた。ボート小屋には水洗トイレがあったが水処理の方法は聞き忘れた。湖の南方にはなだらかなスロープの Mt. Scott(1865m)が見えた。Clear Lake から北上するとルート 2

0 がルート 126 と分かれる分岐点を過ぎ道は東へ方向を変える、更にルート 22 を過ぎて、Big Lake の標識に従って右折、Hoodoo Ski Bowl という小高い山のスキー場を右手に見ながら、Big Lake へと進む。入り口に料金所があり、少年がいたが、写真を撮りにきたと言うと 5 分以内で返ってくれば、料金はいらないと特別な配慮に感謝。

Mt. Washington を背景に写真を一枚 (右の写真)。料金所を通過する時、先ほどの少年が手を上げてにっこり Good Bye。これも国際貢献の一環か。ルート 126 戻り Satiam Pass(1469m)(ここで Pacific Crest National Scenic Trial と交差)を通過、前方に Black Butte を見ながら坂を下る。途中 Mt. Washington View Point で南に見える Mt. Washington 眺め、更に下ると、



と、右手に Blue Lake と Suttle Lake があったが時間の都合でパス。Camp Sharman へ行く道があったがここもパス。Camp Sharman は Metolius River に沿った松林の中の小さなリゾート、周囲の雪を被った山々の眺めも良いそうだ。残念。道路は次第に東南に方向を変え、見覚えのある Sisters の町へ戻ってきた。町の中を歩いて散歩。そしてルート 20 を戻ってベンドへ。Mt. Washington を一回りのコースはこの辺でもお勧めのコースとか。